

## 地球温暖化の影響について

地球温暖化が進行すると、夏の猛暑や強い雨が更に激しくなり、暑さによる健康被害、大雨による土砂災害や水害、高温による農作物の被害などの影響があると考えられています。

「出典：気候変動適応情報プラットフォーム」



気候変動(地球温暖化)に対しては、緩和策(温室効果ガスの排出削減など)はもちろんのこと、被害の回避・軽減を図る適応策に取り組むことが重要とされています。(参考：気候変動適応計画(令和3年10月22日閣議決定))

地球温暖化の影響や適応については、気候変動適応情報プラットフォーム(国立環境研究所)をご参照ください。



気候変動適応情報プラットフォーム  
(国立環境研究所)

## (参考) 予測シナリオについて

本リーフレットでは、気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第5次評価報告書(AR5)で用いられたRCP2.6シナリオとRCP8.5シナリオに基づき将来予測を行っています。

RCP2.6シナリオでは、21世紀末(2081-2100年)の世界平均気温が、工業化以前※と比べて約2°C(0.9~2.3°C)上昇する可能性が高いことから、本リーフレットでは「**2°C上昇シナリオ**」と表記しています。これは、**パリ協定の2°C目標が達成された世界**であり得る気候の状態に相当します。RCP2.6はIPCC第6次評価報告書(AR6)のSSP1-2.6に近いシナリオです。

RCP8.5シナリオでは、21世紀末(同上)の世界平均気温が、工業化以前と比べて約4°C(3.2~5.4°C)上昇する可能性が高いことから、本リーフレットでは「**4°C上昇シナリオ**」と表記しています。これは、**追加的な緩和策を取らなかった世界**であり得る気候の状態に相当します。RCP8.5はIPCC AR6のSSP5-8.5に近いシナリオです。

※1750年より以前の期間を示しますが、世界的な観測が行われるようになった1850-1900年の観測値で代替しています

## 全国の情報はこちら

「日本の気候変動2020」  
(文部科学省・気象庁、令和2年12月公表)



## 群馬県の情報はこちら

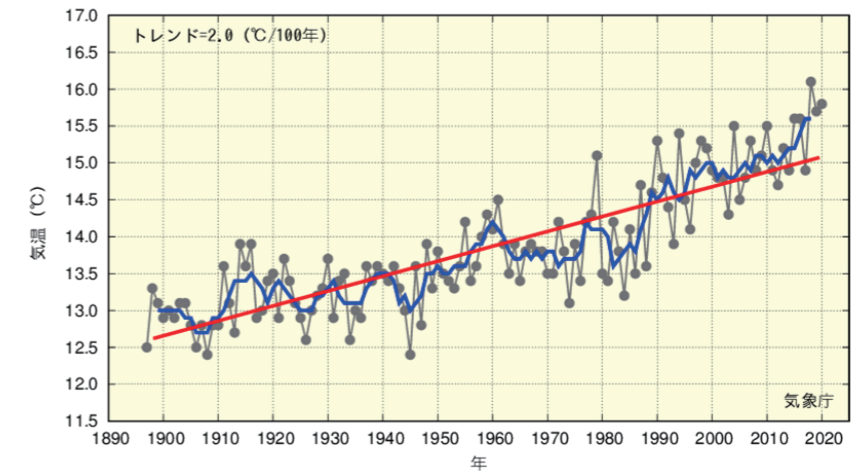
気候変化レポート 群馬県の気候変動  
- 関東甲信・北陸・東海地方 -  
- このリーフレット -



# 群馬県の気候変動

「日本の気候変動2020」(文部科学省・気象庁)  
に基づく地域の観測・予測情報リーフレット

## 前橋市のこれまでの気温の変化



前橋市の気温は100年あたり約2.0°C上昇しています。  
群馬県の将来の気候はどのようになるのでしょうか。

このリーフレットでは、20世紀末と比較した21世紀末の将来予測を、以下2つのシナリオについて示しています(詳細は裏表紙をご覧ください)。

### 2°C上昇シナリオ(RCP2.6)

21世紀末の世界平均気温が工業化以前と比べて約2°C上昇。  
パリ協定の2°C目標が達成された世界。

### 4°C上昇シナリオ(RCP8.5)

21世紀末の世界平均気温が工業化以前と比べて約4°C上昇。  
追加的な緩和策を取らなかった世界。



前橋地方気象台  
東京管区気象台

群馬県前橋市大手町2-3-1 前橋地方合同庁舎  
TEL: (027)896-1220  
東京都清瀬市中清戸3-235 TEL: (042)497-7219

このリーフレットは印刷用の紙にリサイクルできます

令和4年3月  
前橋地方気象台・東京管区気象台

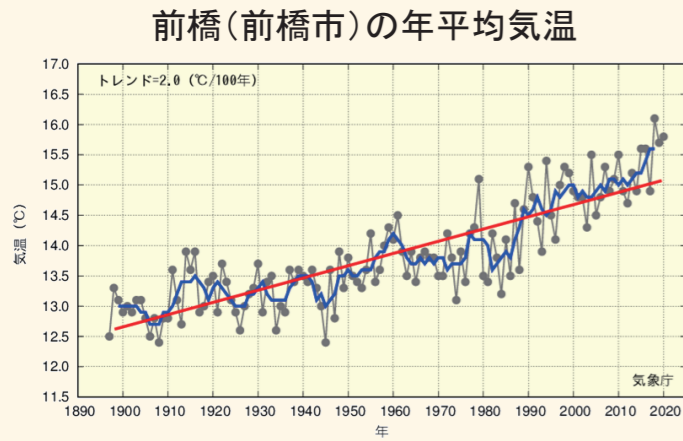


# 年平均気温の変化

➤ 21世紀末には年平均気温が1.4°C/約4.4°C上昇 (2°C/4°C上昇シナリオ)

## これまで

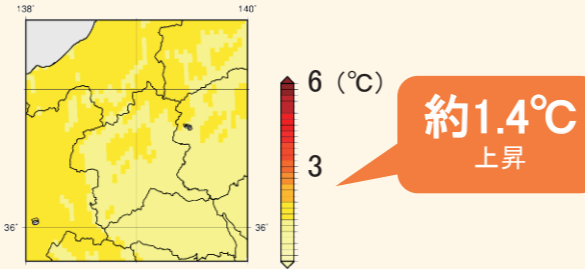
前橋(前橋市)では年平均気温が100年あたり**約2.0°C**上がっています。



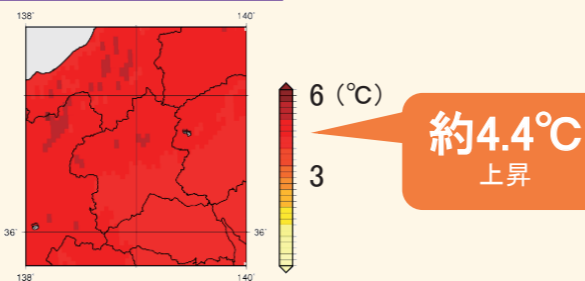
## これから

群馬県を平均した変化量を示す

### 2°C上昇シナリオ



### 4°C上昇シナリオ

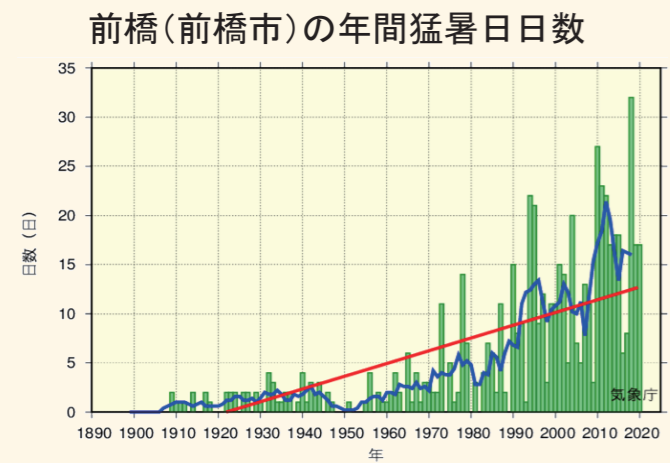


# 猛暑日や熱帯夜などの変化

➤ 21世紀末には猛暑日が約5日/約22日増加 (2°C/4°C上昇シナリオ)

## これまで

前橋(前橋市)では猛暑日の年間日数が10年あたり**約1.3日**増えています。



## これから

群馬県を平均した変化量を示す

### 2°C上昇シナリオ

猛暑日	5日程度増加	↑
真夏日	13日程度増加	↑
熱帯夜	6日程度増加	↑
冬日	20日程度減少	↓

### 4°C上昇シナリオ

猛暑日	22日程度増加	↑
真夏日	49日程度増加	↑
熱帯夜	37日程度増加	↑
冬日	57日程度減少	↓

猛暑日: 日最高気温35°C以上 真夏日: 日最高気温30°C以上 熱帯夜: ここでは日最低気温25°C以上 冬日: 日最低気温0°C未満

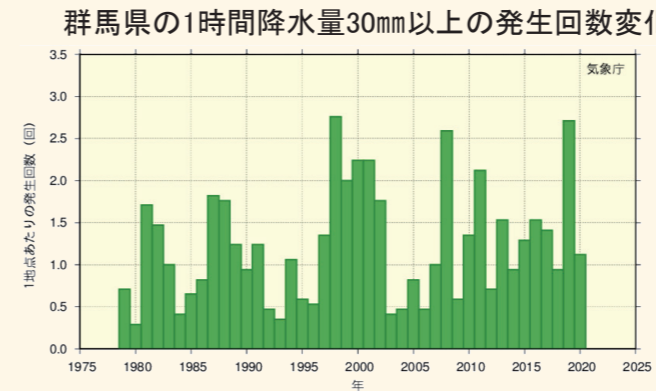
→ 産業や生態系など広い分野への大きな影響と健康被害の増大

# 雨の変化

➤ 21世紀末にはバケツをひっくり返したように降る雨\*の発生が-/**約1.8倍**に (2°C/4°C上昇シナリオ)

## これまで

群馬県では1時間降水量30mm以上の発生回数に有意な変化はみられませんが、最近10年間(2011~2020年)の平均年間発生回数は、統計期間の最初の10年間(1979~1988年)と比べて**約1.3倍**に増えています。



## これから

群馬県を平均した変化量を示す

### 2°C上昇シナリオ

群馬県の1時間降水量30mm以上の雨の回数に有意な変化はみられません。

### 4°C上昇シナリオ

群馬県では1時間降水量30mm以上の雨は**約1.8倍**に増加。

地域単位での予測は不確実性が高いことに注意

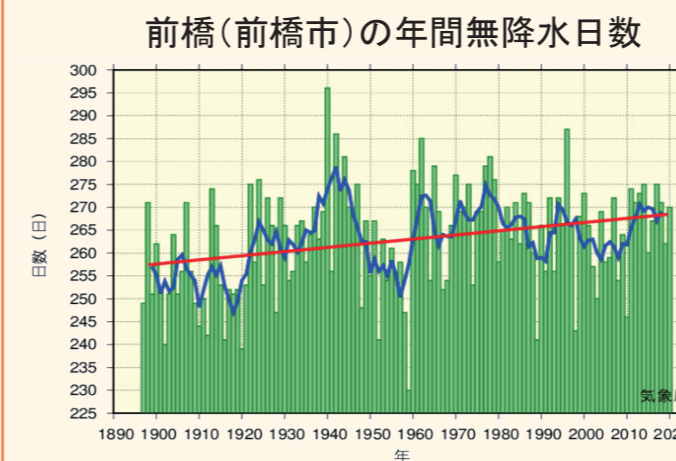
\*バケツをひっくり返したように降る雨: 1時間降水量30mm以上

# 雨の降らない日の変化

➤ 21世紀末には雨の降らない日\*が-/**約4日**増加 (2°C/4°C上昇シナリオ)

## これまで

前橋(前橋市)では雨の降らない日が100年あたり**約9日**増えています。



## これから

群馬県を平均した変化量を示す

### 2°C上昇シナリオ

群馬県では雨の降らない日の予測は信頼性が低いので評価できません。

### 4°C上昇シナリオ

群馬県では雨の降らない日は年間**約4日**増えます。



\*雨の降らない日: 日降水量1.0mm未満の日

→ 大雨による災害発生や水不足などのリスクが増大

気候変動による一般的な影響を記載したものであり、群馬県について評価したものではありません。気候変動の影響については環境省『気候変動影響評価報告書』等をご覧ください。